

都市再生整備計画 事後評価シート(原案)
おうら中央地区



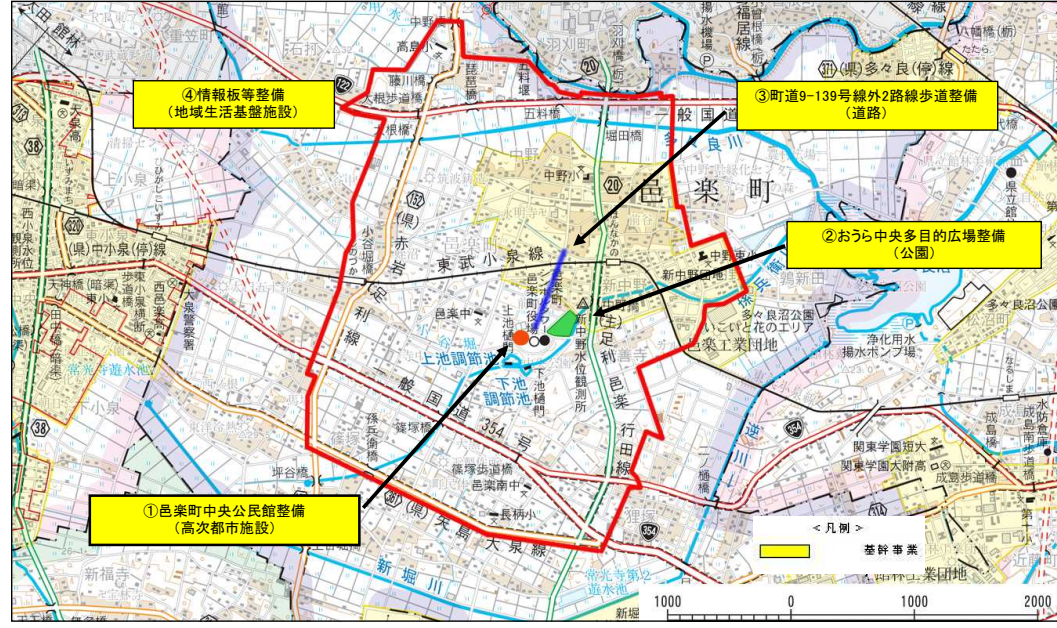


令和元年11月

群馬県邑楽町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	群馬県	市町村名	邑楽町	地区名	新たな地域交流による健康で文化的なまちづくり			面積	931ha			
交付期間	平成26年～平成30年		事後評価実施時期	令和元年度		交付対象事業費	1,893百万円	国費率	40%			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路:町道9-139号線外2路線 公園:おうら中央多目的広場 地域生活基盤:案内看板 高次都市施設:邑楽町中央公民館									
		提案事業										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名	削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
		提案事業										
	新たに追加した事業	基幹事業										
		提案事業										
交付期間の変更	当初	平成26年～平成29年	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響	なし								
変更		平成26年～平成30年										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	指標1	文化施設(ホール)のイベント集客数	集客数/年	6,000	H24	9,670	H31	29,995	○	あり なし	中央公民館開館後、イベントでの利用が増え指標の達成につながった。また、中央公民館建設検討委員会を開催し、新公民館の計画・建設にあたり、計画段階から基本理念や機能、利用しやすい利用形態の検討など、多様な機会に関わることで、より町民に親しめる、身近な施設となった。	-
	指標2	公園のイベント開催数	イベント数/年	2	H24	3	H31	4	○	あり なし	当初、町主催の行事を中心に増加を見込んでいたが、民間からの利用も多く、期待以上の成果となった。	-
	指標3	歩道整備率	%	19.48	H24	20.51	H31	22.02	○	あり なし	当事業だけでなく、通学路安全プログラムによる歩道整備を推進してきたため、予想以上の成果を上げることが出来た。また、市街地からおうら中央地区への歩道が繋がったことで歩行者や自転車の安全性が向上した。	-
	指標4									あり なし		
指標5									あり なし			
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因	フォローアップ	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み	(総合所見)	予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
その他の数値指標3												
4)定性的な効果発現状況	<p>・平成30年9月1日に開館した新公民館では、ホールのイベント時だけでなく生涯学習の場として日常的に利用され、他の公共施設との相乗効果もあり、にぎわいの創出に寄与している。また、昨今の異常気象に対し災害時の防災拠点としても期待されている。</p> <p>・新設されたおうら中央多目的広場は、隣接しているおうら中央公園と併せて、朝夕に散歩やジョギング、昼間にはグラウンドゴルフなど、町民の軽スポーツ等の健康づくりや、憩いの場として活用されている。</p>											
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
	住民参加プロセス	新公民館の計画・建設にあたり、中央公民館建設検討委員会を開催し、町民等が計画段階から基本理念や機能、利用しやすい利用形態の検討など、多様な機会に関わることで、より親しめる、身近な施設とすることが出来た。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	今後も、施設計画やまちづくりに、市民意見を取り入れ、市民に親しまれる公共施設の整備に努める。			
持続的なまちづくり体制の構築			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

おうら中央地区(群馬県邑楽町) 都市再生整備計画事業の成果概要					
まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
行政・文化・レクリエーション施設の集約による利便性の高いまちづくり ・文化施設として、多目的ホールを備えた中央公民館(地域交流センター)を新設し芸術に身近に触れ合える環境を創出すると共に、生涯学習の成果発表の場を提供し、住民の交流をはかる。 ・多目的広場の整備を行い、祭りをはじめ、さまざまなレクリエーションを大々的に行う場を創出し、町民の一体感を醸成する。 ・周辺の歩道整備及び案内板設置を行い、都市基盤の整備水準の向上をはかる。	文化施設(ホール)のイベント集客数	単位:集客数/年	6,000 H24	9,670 H31	29,995 H31
	公園のイベント開催数	単位:イベント数/年	2 H24	3 H31	4 H30
	歩道整備率	単位:%	19.48 H24	20.51 H31	22.02 H31
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;"> <p>おうら中央地区(行政・文化施設集約エリア)</p>  <p>① 邑楽町中央公民館整備</p>  </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 20%;"> <p>③歩道整備 ④情報板等整備</p>  <p>②おうら中央多目的広場整備</p>  </div> </div>					
まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 既存公民館が小規模なため、一定規模以上の事業が行えない⇒邑楽町中央公民館の開館により、今まで体育館で行っていた成人式や、講演会・演奏会など行える事業の幅が広がるとともに、生涯学習の成果発表の場を提供し、住民の交流につながった。 既存公民館の老朽化及びコスト縮減⇒旧公民館3施設の一定の機能を中央公民館へ移行し、コストの縮減に努めるとともに、老朽化の進んでいた1施設を廃館とした。 中央公民館建設によるイベント広場の閉鎖に係る祭り等大規模イベント実施地の確保⇒おうら中央多目的広場の整備により、祭りをはじめ、さまざまなレクリエーションを大々的に行う場を創出し、町民の一体感を醸成に寄与した。 行政・文化集積エリアと既存中心市街地との一体感の欠如⇒行政・文化集積エリアと既存中心市街地を歩道で繋げるとともに、案内板を各所へ設置し、人の誘導を円滑にし、町の一体感を醸成を図ることが出来た。 				
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 邑楽町中央公民館及びおうら中央多目的広場については、利用の促進を促すだけでなく、町民による管理運用を推進すべく取り組みを進めて行く。 当該地区を中心とし、市街地をを結ぶ公共交通のネットワーク化及び機能強化を推進して行く。 				